

大 崎 支 部

【地区支部の現状と課題】

新型コロナウイルス感染症による、地域の施設や医療機関のクラスター発生、医療従事者自身の感染などにより日常業務への影響は続いているが、社会生活は徐々にWITHコロナに向け新たな生活へ変化している。この中で保健医療体制の強化は重要となる。顔の見える関係作りの構築が困難な状況ではあるが感染対策を講じながら可能な方法を選択し、連携強化のための情報・意見交換や、研修会などを実施していく必要がある。

【令和5年度活動方針】

1. 支部看護管理者ネットワーク会議の開催により連携の推進を図る
2. 研修会等により看護の質の向上を図る
3. 広報誌、ホームページ等による会員への情報提供を行う
4. 新規会員拡大に努める

1. 組織運営に関すること	(1) 支部総会 日 時：令和5年4月8日（土）13：30～15：00 (2) 役員会 8回開催 (3) 委員会 8回開催 (4) 宮城県看護協会と各支部合同会議		
2. 看護の質の向上に関すること	(1) 研修会 日 時：令和5年10月予定 場 所：未定 講演テーマ：未定		
3. 地域活動	(1) まちの保健室事業 (2) 大崎市健康と福祉の集いへの参加 日時・場所未定 (3) 看護管理者ネットワーク会議の開催 日時・場所未定		
4. その他	(1) 支部活動の広報 ① 支部だより発行（2回） ② 広報「看護みやぎ」記事掲載 ③ ホームページ更新（2回） (2) 大崎市医師会附属高等学校卒業生への花のプレゼント		
予 算	支部会計区分	前年度予算	当年度予算
	Ⅰ 公益目的事業会計（研修・まちの保健室等）	242,000円	242,000円
	Ⅱ 収益事業等会計（支部だより発行等）	41,000円	41,000円
	Ⅲ 法人会計（総会・委員会等）	446,000円	446,000円
	計	729,000円	729,000円